

各位

東京都港区六本木一丁目6番1号
株式会社SBI証券
代表取締役社長 高村 正人

東証マザーズ指数先物、FTSE 中国 50 先物等取扱い開始のお知らせ ～7月19日(火)、取引所導入初日からの取扱開始を決定！！～

株式会社SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」という。)は、2016年7月19日(火)[予定]より、「東証マザーズ指数先物」、「FTSE 中国 50 先物」、「台湾加権指数先物」、「JPX日経インデックス400オプション」の全4銘柄を取引所導入初日より取扱うこととなりましたので、お知らせいたします。

大阪取引所では2016年7月19日(火)より次期デリバティブ売買システム(以下、「次期J-GATE」という。)の稼働を予定しており、それに合わせ「東証マザーズ指数先物」等、新たに4銘柄が追加されます。また同時に取引制度の変更が行われ、取引時間が延長^{*1}されるほか、寄付きや引け直前の訂正・取消不可時間帯が設定されます。今回の次期J-GATE稼働は、「デリバティブ市場の拡大」をインフラ面より支えることで、個人投資家の皆さまの利便性の向上につながるとともに、市場の流動性の向上を目的としたものです。

このたび追加される、「東証マザーズ指数先物」の対象指数である東証マザーズ指数は、4月19日(火)に2007年以来、9年3ヶ月ぶりに1,200ポイントを回復し、注目を集めております。こうした状況の中、「東証マザーズ指数先物」等、新たに追加される全4銘柄を当社では取引所導入初日より取扱いすることとなりました。これにより、当社の大阪取引所上場の先物・オプション取引における取扱商品数は大手ネット証券最多^{*2}の15商品となります。

当社はこれまで、先物・オプション取引において個人投資家の皆さまのニーズにお応えするべく、主要ネット証券No.1^{*2}の豊富な商品ラインナップや、日本初^{*3}となる「J-NET クロス取引」の提供など、先進的な取組みを実施してまいりました。当社は、今後も「業界屈指の格安手数料で業界最高水準のサービス」を実現するべく、魅力的な投資商品を拡充し、個人投資家の皆さまの資産形成を支援してまいります。

<商品概要(追加4銘柄)>

■東証マザーズ指数先物

対象指数	東証マザーズ指数
限月	3月、6月、9月、12月のうち直近5限月
取引単位	東証マザーズ指数×1,000円
呼値の単位	0.5ポイント
取引時間	日中立会 8:45-15:15 夜間立会 16:30-5:30※翌日
手数料(インターネットコース)	未定

■FTSE 中国 50 先物

対象指数	FTSE 中国 50 インデックス
限月	連続する直近 2 限月取引及びそれ以外の限月取引のうち 3 月、6 月、9 月、12 月の直近 2 限月取引の 4 限月取引
取引単位	FTSE 中国 50 インデックス × 100 円
呼値の単位	5 ポイント
取引時間	日中立会 8:45—15:15 夜間立会 16:30—5:30※翌日
手数料(インターネットコース)	未定

■台湾加権指数先物

対象指数	台湾加権指数
限月	連続する直近 2 限月取引及びそれ以外の限月取引のうち 3 月、6 月、9 月、12 月の直近 3 限月取引の 5 限月取引
取引単位	台湾加権指数 × 100 円
呼値の単位	1 ポイント
取引時間	日中立会 8:45—15:15※日中取引のみ
手数料(インターネットコース)	未定

■JPX 日経インデックス 400 オプション

取引対象	JPX 日経インデックス 400 に係る指数プットオプション及び指数コールオプション
限月	各限月の第二金曜日(休業日に当たるときは、順次繰り上げます。)の前日(休業日に当たるときは、順次繰り上げます。)を取引最終日とした 19 限月取引
取引単位	オプション価格 × 1,000 円
呼値の単位	50 円以下:1 ポイント 50 円超:5 ポイント
取引時間	日中立会 9:00—15:15 夜間立会 16:30—5:30※翌日
手数料(インターネットコース)	未定

*手数料や建玉上限枚数等につきましては決定次第、当社 WEB サイトにてご案内させていただきます。

詳細は当社 WEB サイトをご確認ください。(<http://www.sbisec.co.jp>)

※1 取引時間の変更点は以下の通りです。

- (1) 指数先物(日経平均 VI 先物取引を除く)に係る日中立会開始時間を現行の 9 時 00 分から 8 時 45 分に変更。
- (2) 夜間立会終了時間を現行の翌日 3 時 00 分から 5 時 30 分に変更。
- (3) 夜間立会に日経平均 VI 先物(取引期間は 16 時 30 分から 19 時 00 分)を追加。

※2 比較対象範囲は、インターネット証券の口座開設数上位 5 社である SBI 証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券(カナ順)となります。(2016 年 4 月 22 日現在、各社公表資料等より、SBI 証券調べ)。

※3 一般投資家向けのサービスとしては日本初。2016 年 4 月 22 日時点(SBI 証券調べ)

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI 証券WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

SBI証券 PR 事務局 岡村／堀井

TEL:03-5572-6316 FAX:03-5572-6065 Mail: sbisec2015@vectorinc.co.jp